



若者の
爽やかさ
子どもたちの
あどけなさ
負けじと
大人も
笑顔満開



まつりの3日間、
約32万3千人が
夏の苦小牧を
楽しみました



今月の 商店会!

9月ですよ! 今月から
商店街活性化条例が施
行されました。地域で
頑張るまちの商店会を
紹介します!

昭和54年から、花園・見山・啓北町などの事業者で活動する歴史ある花見商店会。代表の木村さんは「仲間との協力が一番大切」と話し、メンバーにあわせた無理のない活動を続けているそうです。花だん整備や防犯パトロールなどの様々な活動を行ってきましたが、今年から、さらなるコミュニティの活性化を目指し、誰もが集まって憩える場を作りたいと、地域交流事業『ゆったりるーむ花見』を始動させました。「月に1度の集まりですが、地域のつながりが広がるよう、工夫しながら長く続けていきたいです。気軽に参加してください」と笑顔で話してくれました。



花見 商店会

商店会加入や、
イベントなどの
詳細は

代表
きむら ともぶ
木村 友信さん
TEL 74-1164

▲ゆったりるーむ用のエプロンを着けた木村さん

みんなの



ボランティア教室

8月8日(水)、9日(木)の日程で、支え合い助け合う大切さを学ぶことを目的に、小学生が施設を訪問して介助などの体験をする『ボランティアスクール』が開催されました。みどりの苑を訪問した子どもたちは、施設見学や車いす体験、交流会や入浴介助を体験しました。高齢者との交流や介助など、普段の生活ではできない貴重な体験をして、福祉の心を学んでいました。